

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい。

TLCCC FRH

これがキリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。」

天に登録されている長子たちの教会

I テサロニケ 5 : 16~18

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

3月終わりから4月にかけて私達の教会は恒例の“感謝と賛美とリバイバルキャンプ”がロスアンジェルスで行われます。アズサ街のリバイバルから始まって、いよいよ後の雨が降り本格的なリバイバルが起ころうとしています。マーリン・キャロザーズ師の「感謝と賛美」の継承者として、ブレアハウスでの祈りこみ、ハリウッドでの路上ライブ、スティーブンさんたちとのゴスペルシャワー・・・盛りたくさんのプログラムがあります。

主任牧師:イエス・キリスト

ノア勝裕&和子

上のみことばはクリスチャンライフを成功に導く為に非常に大切です。“信仰の対応をするならば私達も“感謝と賛美とリバイバルキャンプ”が味わえるのです。“信仰の対応とは上のみ言葉のようにまず①感謝する。②祈る。③喜ぶ。ことで、この3つがワンセットです。

2017年3月19日 No.937

感謝することはそこに神の光を当てることです。特に感謝できないことや、困難、失敗した時に感謝しなければ、失敗は失敗に終わり、困難には何の解決もなくかえって悪くなります。困難や問題を通して人は建て上げられてゆきます。その時、悲嘆にくれて不平不満を言うのなら、せつかくの主の訓練を受けることが出来ません。私たちは色々な困難を通して神の愛を知ります。苦しい時に「本当に神様は私を愛しているのか！」と疑問が湧いてきますが、神のことばに立ちましょう。一人子をさえ惜しまずにお与えになった神様の愛を忘れないようにしましょう！！

(シロアム：遣わされた者 ヨハネ 9：7)

新年度の御言葉 「それと同じように、信仰も、

もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」ヤコブ 2：17

私たちの生活は“祈る”ことなしに神の助けと人知を越えた働きを見ることはできません。祈るといっても、3度の食事の前に祈るというのではなく、願いを持って心から祈るのです。I サムエル記 1 章には“ハンナの祈り”が出てきます。彼女は夫には愛されていたのですが、子供が生まれない為いじめられ、心の痛みを主に訴えて心を注ぎ出して主の宮で祈りました。当時は子供が生まれないのは神の祝福がないとされていたからです。この祈りが聞かれて預言者“サムエル”(幼いころの祈りの姿の絵があります。)が与えられたのです。彼女の祈りは歴史を作った偉大な祈りとなりました。私たちも祝福の人生を送るためには祈りが非常に大切です。

「女が自分の乳飲み子を忘れようか。～たとい、女たちが忘れてもこの私はあなたを忘れない。」イザヤ 49：15 すべてを感謝している人は“喜んで”います。すべての罪が赦され、永遠の中に生かされていること、そして信仰を持たば神様は最高最善のことをなしてくださいませ。



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>